

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



KAWASAKI 2025y-W230 / MEGURO S1  
スクリーンメーターバイザーKIT <商品番号：305-484>

## 【取扱説明書】



**注意**

**取付け前に必ずお読みください。**

作業時間：0.4時間

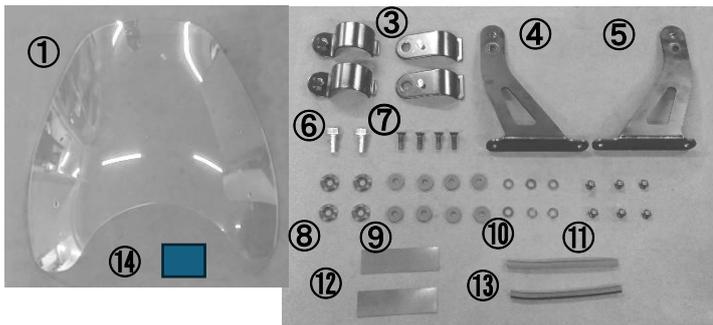
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

### 《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	スクリーン	1
②	φ38用フォーククランプA	2
③	φ38用フォーククランプB	2
④	ステー右側	1
⑤	ステー左側	1
⑥	六角フランジボルト M8×20L	2
⑦	皿キャップボルト M6×20L	4
⑧	フジツボカラー M6	4
⑨	ゴムワッシャー φ18×φ7×3.0 t	8
⑩	平ワッシャー φ13×φ6.5×1.0 t	6
⑪	袋ナット M6	6
⑫	ラバー Spacer 30×110×0.5 t	2
⑬	溝ゴム 130mm	2
⑭	反射注意シール	1

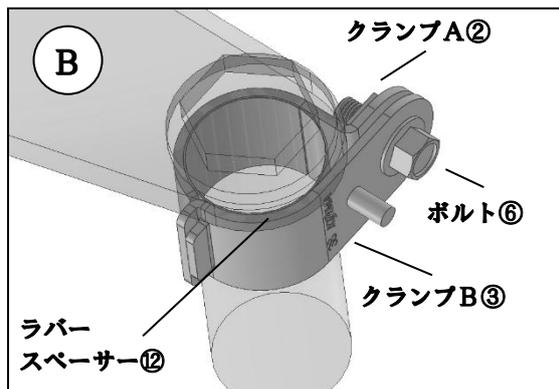
- ※⑥は、製品上は黒色になります。  
☆②/③の雄/雌ネジ部は、塗装が乗りナット等が入りにくい場合がありますので、一度ネジ等を通してからご使用下さい。  
※本製品は、指定部品の為 構造変更不要です。

### ..... 製品取付けに当たっての注意点 .....

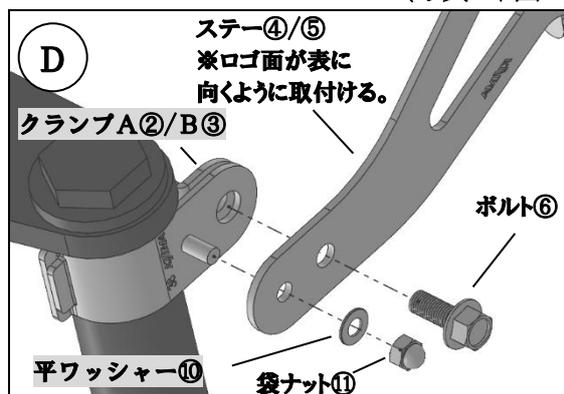
- ※ 本製品は、KAWASAKI 2025y-W230 / MEGURO S1 (8BK-BJ230A) に適合します。
- ※ スクリーンの著しい傷つきや変色等がある場合は、破損の原因となるので、スクリーンの交換をしてください。また、紫外線や経年劣化等により、変色や曇りが生じた場合も交換してください。
- ※ スクリーンが凸面鏡になり反射就航した太陽光が発熱し車両カバー等を変形させる恐れがありますので、直射日光が当たる場所に駐車する際は、柔らかいタオル等でスクリーンをカバーして直射日光が当たらない様にして下さい。また車体カバーも同様に日陰の風通しの良い場所を選んでください。
- ※ スクリーンが汚れた際は多量の水をかけながら柔らかい布かスポンジで拭いてください。酸性洗剤、アルカリ性、ガソリン、ベンジン、シンナー等の有機溶剤を使用すると破損する場合があります。溶剤を使用する際は、その取扱説明書をよく確認し用法を守りご使用ください。
- ※ 強風時での走行は、ハンドルを取られる可能性がありますので、十分に注意して走行してください。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 取扱説明書は大切に保管し、本製品もしくは本製品を装着した状態で車両を譲渡などする場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

## ＜取付け方法＞

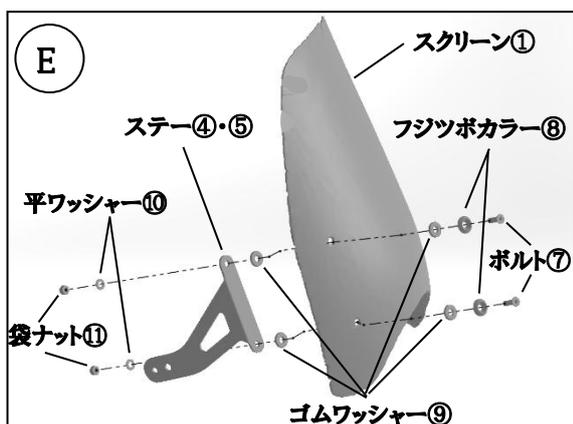
本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1、インナーチューブにラバースペーサー⑫を巻き、クランプ②/③を使用し、ボルト⑥で仮固定します。  
 ※必ず、クランプ上面をトップブリッジの下側に当てて固定してください。スクリーンが動き、破断の原因となります。  
 (写真A/図B参照)



- 2、ステー④/⑤のケーブル等が擦れないように溝ゴム⑬をはめ込む。  
 ※溝ゴム⑬がステー④・⑤から剥がれない様に瞬間接着剤等を使用し、接着してください。  
 硬化時間は、ご使用の瞬間接着剤の取扱説明書を参考に接着してください。  
 3、ボルト⑥を外し、ステー④・⑤をクランプA②/B③にボルト⑥と平ワッシャー⑩/袋ナット⑪で仮固定します。※反対側も同様に取付けます。  
 (写真C参照)  
 (図D参照)



- 4、ボルト⑦/フジツボカラー⑧/ゴムワッシャー⑨/スクリーン①/ゴムワッシャー⑨/ステー④・⑤/平ワッシャー⑩/袋ナット⑪を片側ずつ仮固定します。※反対側も同様に取付ける。(図E参照)  
 5、スクリーン①をステアー(④・⑤)の穴に合わせて、手順4と同様にボルト類でステアーを固定します。  
 6、スクリーン①とヘッドライトのクリアランスを人差し指一本分を入れて、スクリーンの位置を調節し、ボルト⑥とナット⑪で固定して本締め固定をしてください。(写真F参照)  
 7、反射シール⑭は、お好みの位置に貼り付けて完了です。 ※必ず定期的なボルト/ナット類の締付け確認を行ってください。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138